

明けましておめでとうございます。本年も支部活動へのご協力を謹んでお願い申し上げますとともに、本年が会員の皆様におかれまして素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

さて、1月12日竜美丘会館501会議室にて愛知県行政書士会岡崎支部 新年教養研修会が開催されました。以下、その概要についてご報告申し上げます。

2020年 新年教養研修会 「大規模災害に備える ～命を守る・事業を守る～」

本年の新年教養研修会は、片桐政勝副支部長が司会を務め、竹田雅彦支部長のあいさつに続き、前田望愛知県行政書士会長より祝辞をいただき、重徳和彦顧問、中根康浩顧問、中根義高顧問からの祝電が披露された後、防災士でもある竹田支部長が今回の研修講師を担当しました。

「大規模災害に備える」と題し、過去に甚大な被害を及ぼした災害の恐ろしさ、事業主として事業や従業員の守り方、岡崎市の防災事情や個人でできる防災方法・グッズなどの紹介、行政書士が災害時にどう貢献しているのか、という内容で命を守るという点に着目しながら解説しました。被災当時の映像は大変リアルで、災害という実際の脅威にどう対応するか、備えがいかに大切かということを学べる研修会でした。

研修会後は会場をローレライに移し、新年の懇親会となりました。



【竹田雅彦支部長】



【前田望会長】

2 懇親会

米村篤史副支部長が司会を務め、島津達雄相談役による乾杯の発声で懇親会が始まりました。懇親会中には、岡崎市長である内田康宏顧問、重徳和彦顧問、中根康浩顧問、青山周平顧問代理の中田大亮秘書、中根義高顧問、前田望愛知県行政書士会長、岩井実愛知県行政書士会総務部長から祝辞をいただきました。美味しい料理を頂きながら和やかな歓談となり、鍋田建治相談役による一本締めで、無事に散会となりました。